

校則に関するパネルディスカッションを開催しました

令和5年5月13日（土）にPTA総会にあわせ、校則（身だしなみ）に関するパネルディスカッションを開催しました。当校では、過去2年の学校評価において、校則（身だしなみ）に関するご意見を保護者や生徒の皆さんからいただいています。これを受けて、地域・企業・保護者の皆様にパネリストとしてご参加いただくとともに、生徒と校長もパネリストとして参加し、多様な考え方を共有するとともに、今後の校則の見直し等に向けた意識の高揚を図る機会としました。

最初に今年3月の校内探究フェスタで校則について探究したグループが「制服プロジェクトGK」というテーマで制服を変えること等について発表しました。次に、生徒会長が頭髪に関する生徒・保護者・企業からのアンケート結果を報告し、これを受けてパネルディスカッションを開催しました。

パネルディスカッションでは、「個性とルールのバランス」、「企業では安全やお客さんを不快にさせないために頭髪の細かいルールがある」、「企業のブランド」、「オシャレの判断基準は自分・身だしなみの判断基準は周囲の人」、「シチュエーションで変えることが大事」、「企業ではキチンと決まっている部分とグレーな部分がある」、「これが絶対に正しいという基準はない・集団活動をしていくうえでの折り合い」、「学校としては企業から求められている部分と折り合いをつける必要がある」、「生徒は半数が校則に納得していない状況がある・校則で学校の雰囲気が悪くなる部分もある」、「話し合いの場が大切」、「きりかえが大事」等の貴重なご意見をたくさんいただきました。

今回いただいたご意見を参考にしつつ、地域・企業・保護者の皆様のお力添えをいただきながら、学校全体で校則の見直し等に取り組んで参ります。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

